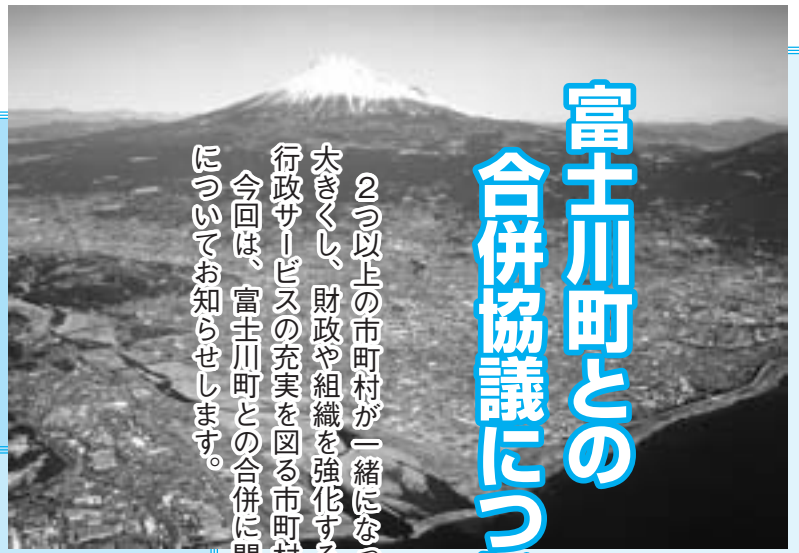


富士川町との 合併協議について

2つ以上の市町村が一緒になって規模を大きくし、財政や組織を強化することで、行政サービスの充実を図る市町村合併。今回は、富士川町との合併に関する動きについてお知らせします。



7月4日、富士市役所で鈴木富士市長に申し入れ書を手渡す坪内富士川町長、石川町議会議長

全国的に進む市町村合併

市町村合併を促す「市町村の合併の特例に関する法律」のもと、この10年間で全国に約3200あった市町村は、1820に再編されました。

静岡県内でも74の市町村が42市町となり、合併した市町では行財政基盤の一定の強化が図られました。しかし、人口80万人の都市が誕生した一方、1万人未満の町も依然としてあり、行財政能力に大きな差ができています。

今後、少子・高齢社会や地方分権がますます進むにつれ、市町が担う行政サービスは一層ふえていきます。

このような中、県は合併を一層推進するため、「静岡県市町村合併推進構想」を策定し、3月22日に公表しました。この中で富士市と富士川町の枠組みを示しています。

富士川町から申し入れ

富士川町は、社会情勢や町の現状などを踏まえ、住民・議会・行政が、長い間地域の将来について検討を重ねてきました。

また、3月に富士市との合併の賛否を問うアンケート調査を実施し、合併を望む町民

が86・3%にのびりました。この結果、富士市との合併が最も望ましいとの判断に至り、7月4日、富士川町長・町議会議長が富士市長に対し合併を協議するための場（合併協議会）の設置について、申し入れを行いました。

これからの富士市は

市は、この申し入れを真摯に受けとめ、今後、議会に諮る予定です。遅くとも来年3月までには協議の場を設置し、両市町の明日を築くための検討を進めていきます。

また、9月下旬ころから、すべての地区で説明会を行います。説明会出席者に対し、意向調査を実施し、参考にさせていただく予定です。今後、合併に関する動きについては、広報ふじや市ホームページでお知らせします。

問い合わせ
企画課

1 (55) 2718

5 (53) 6669

E:so-kikaku@div.city.

f:fuji.shizuoka.jp

富士川町を知ろう!

面積 30.92平方キロメートル (富士市の約14%)
人口 17,091人 (富士市の約7%)

知っていますか？富士川町のこんなところ

- 町は富士川地区と松野地区に大きく2分される
※それぞれの地区に公立の小・中学校、幼稚園、保育園、公民館、児童館が1つずつある
- 町域の約52.6%は山林
- 特産品はキウイ、ミカン
- 2,397人(町民の約14%)が、富士川町から富士市へ通勤・通学している
- 町のキャッチフレーズは、「なごみ・やすらぎ・いきいき 水と緑の快適空間 ふじかわ」

世帯 5,559世帯 (富士市の約6.5%)

予算額 48.6億円 (富士市の約7%)

まちな木・花・鳥 マキ・フヨウ・キセキレイ

※数値は平成18年7月1日現在

比べてみよう！富士市と富士川町

項目	富士市	富士川町
人口1,000人当たりの出生率 (H15年度)	9.8人	6.7人
65歳以上の人口割合 (H18.7.1現在)	18.1%	22.6%
人口増加率 (H17年度)	2.2%	-2.4%
持ち家率 (H12年度)	65.9%	83.7%
観光入込客数 (H15年度)	223万人	249.9万人